

「第2回日田市指定管理者選定委員会」議事録

日 時：令和7年10月17日（金）13：30～15：20

場 所：庁議室

出席者：委員長 松隈 久昭 （大分大学 経済学部 教授）
委 員 工藤 俊二郎（日田市ビジネスサポートセンター）
委 員 宮崎 秀則 （日田市総務企画部企画課長）
委 員 宮崎 和昭 （日田市総務企画部総務企画部長）
委 員 中嶋 美穂 （日田市民生委員児童委員協議会 大山地区代表）

※欠席 副委員長 小ヶ内 聡行（南九州税理士会日田支部 会員）

事務局：企画課企画調整係

主幹（総括） 笹倉 大介 主任 谷瀬 貴信

こども未来課子育て政策係

主幹（総括） 栗野 恵 主任 佐藤 量寛

議 事： 日田市立おおやまこども園

- ①経過報告及び応募資格について
- ②事前審査
- ③ヒアリング
- ④選定会議

事務局(企画課)	(開会)
委員長	(委員長挨拶)
事務局(企画課)	(本日のスケジュールについて報告)
委員長	・委員の除斥条項等について確認 「現にまたは過去に、従事する業務に応募団体と直接の利害関係」のある委員の方、もしくは、「個別に応募団体との接触等」があった委員の方いらっしゃいますか。 (接触者なし)
委員長	いないようなので、本日の会議は5名の委員で進めさせていただきます。それでは、本委員会の成立要件について事務局から報告をお願いします。
事務局(企画課)	本日は、指定管理者選定委員5名のご出席をいただいております。ご出席の委員が過半数を超えておりますので、「日田市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例施行規則」第5条第3項の規定により、本委員会が成立していることをご報告いたします。
委員長	それでは、議事に入ります
議事	
事務局(企画課)	議題①経過報告及び応募資格 議題①経過報告及び応募資格について、担当課より報告をお願いします。
事務局(こども未来課)	(議題①経過報告及び応募資格について説明)
委員長	ただいま報告のありました経過及び応募資格についてご質問があればお願いします。
委員一同	(質問なし)
委員長	それでは、経過報告及び応募資格については、この内容で承認するということよろしいでしょうか。
委員一同	はい。
委員長	議題②事前審査 それでは、議題②事前審査に入りますが、その前に候補者選定までの流れについて事務局から説明をお願いします。
事務局(企画課)	(指定管理候補者選定の流れについて説明)
委員長	それでは、事前審査に入ります。応募団体から提出された事業計画書等の内容について、申請団体の財務状況や労働条件等について、問題点、課題等はありませんでしたか。各委員よりご意見等ありましたらお願いします。
宮崎委員	私の方から2点よろしいでしょうか。提出された資料の20ページと21ページについて、どのように判断するかの申し合わせをしたいと思います。まず20ページの6番目の項目、類似施設の管理

事務局(企画課)	実績について「当該施設なし」と記載がある件について。基準表の評価点としては五段階の評価となっていますが、これを「記載なし」として取り扱うのか、それとも中間点を出すのか、その取扱いをどのようにすべきか、というのが1点。2点目が21ページ、同じく7番の(1)管理運営業務の移行計画、「現時点で特別な運営業務の移行計画はありません」というのは、「移行計画がない」とみなすのか、あるいは「現状維持である」と捉えるのか、どのように判断するかご意見を伺いたいです。
委員長 委員一同 委員長	前回5年前のおおやまこども園指定管理者選定委員会を行ったときの議事録を確認したところ、同様の表記について「どう採点するか」という議論が残ってありました。その際は項目そのものをなくしており、そこについては採点しないという方針を取っていました。よろしければ今回も同様の扱いとさせていただければと考えておりますが、いかがでしょうか。 今提案がありましたが、それでよいでしょうか。 はい。 では「類似施設の管理実績があるか」については除外といたします。次に、いただいた質問の2つ目、21ページの一番上にあります「管理運営業務の移行計画」についてです。現時点では「特別な業務移行計画はありません」と記載されています。基準表では6の移行計画「業務の移行計画・団体の移行計画に対する取り組みは適切か」という項目がありますが、これは「移行計画がない」という判断で妥当でしょうか。
中嶋委員 事務局(こども未来課)	移行計画とはどういう意味ですか？ この「移行計画」というのは、令和8年4月からの次の運営へ移るための準備計画を指します。新しい団体が応募して選定された場合は、この計画を確認し、現体制からスムーズに保育運営引継ぎができるかどうかを判断するところになります。しかし今応募いただいている社協さんは、現在指定を受けている団体さんですので、移行する必要がなく、引き続き運営を継続されることから、移行計画がないと回答していると捉えております。
委員長	ということは、「移行計画がない」は候補者にとっては当然の回答ということになりますね。この6の項目も除外してよろしいですか。
委員一同 事務局(企画課)	はい。 類似施設の管理実績は5点、移行計画は10点の項目になりますので、満点は先ほど300点とお伝えしたところを285点を満点とし、285点×5人で1425点を満点といたして、その60%を最低基準点とさせていただければと考えておりますが、いかがでしょうか。
委員長 委員一同	今提案がありましたが、それでよいでしょうか。 はい。

委員長 宮崎委員	その他に何かご意見等ありましたらお願いします。 表現について、「保育士」と「保育教諭」という言葉が資料中にありますよね。幼稚園の教諭免許を持っているから保育教諭というのだと思いますが、研修計画書の研修は実施主体が保育連盟の保育教諭向けのものばかりになっています。幼稚園側の研修はあるのですか。保育士だから保育連盟の研修を受けるのはそうかなっていうのがあるんですけど、教諭である以上、幼稚園側の研修も必要なのかなと思ったのですがいかがですか。
事務局(こども未来課)	確認している限りでは、幼稚園教諭のみを対象とした研修は実施されておりません。保育連盟による研修が、教育・保育双方を対象とする形で行われておりますので、それに幼稚園教諭分も含まれていると判断しております。
宮崎委員 委員長 宮崎委員	わかりました。 その他に何かございますか。 新たに配布のあった資料の説明をいただきたいのですが。「おおやまこども園の職員配置のイメージ」という資料です。
事務局(こども未来課)	はい。お配りしております資料の下線部が、市としておおやまこども園に必要であると考えているそれぞれの役職の人数になります。上からいきますと、園長１名、主幹保育士専任化代替職員２名（うち１名は非常勤可）、休けい保育士１名、保育標準時間対応保育士１名（非常勤可）。そして保育士は、現在おおやまこども園には４１名のお子さんがいらっしゃいますが、その人数に対応して４名。調理員が２名。合計で、現在のおおやまこども園に必要と考えられる職員数は１１名と事務局では判断しておりますが、候補者が提出した事業計画書の職員配置予定と照らし合わせたところ、この１１名を満たしているため現状問題はないと判断しております。また補足いたしますと、調理員が２名必要なところ名簿上は３名配置されています。これは調理員の休暇時の代替を考慮しており、また調理員の中に保育士資格を持っている方がいらっしゃいますので、必要に応じてヘルプ職員として対応できるため、３名配置という形を取っているとのことでした。
宮崎委員 委員長	わかりました。 その他に何かございますか。なければ私の方から１点よろしいですか。１６７ページに指導監査結果があり、そこに「所得税の届けを速やかに行うこと」と書いてあるのですが、これはすでに対応済みという理解でよろしいですか。
事務局(こども未来課)	はい。監査の際に届出書が一部添付されていなかったため、改めて提出していると報告を受けています。
委員長 委員一同 委員長	わかりました。その他に何かございますか。 特にありません。 それでは、採点に入りたいと思います。各委員にお配りしている「指定管理候補者選定基準」、「日田市立おおやまこども園指定管

委員一同 委員長 委員一同 委員長 委員一同	理者選定基準表（判断材料）」に沿って14時25分を目途に採点をお願いします。これは仮の採点で、ヒアリング後に変更することができます。では、よろしくお願いします。 （事前審査：採点） 採点はお済みでしょうか。次に、ヒアリング時の応募団体への質疑応答について確認をします。応募団体への質問につきましては、事業計画書等に記載されている内容の確認に限った質問のみでお願いします。事業計画等に直接関係のない質問は控えていただきますようお願いします。質疑応答の時間も限られておりますので、特に、各応募団体に質問すべき事項があれば、あらかじめ、質問事項と質問者を決めておきたいと思います。先ほど皆さんからいただいた質問をそれぞれしていただければと考えますが、それでよろしいでしょうか。 はい。 では、事前審査についてはこれで終わりたいと思いますが、よろしいですか。 はい。
委員長 事務局(企画課) 委員長 応募法人 委員長 工藤委員 応募法人	議題③ヒアリング ヒアリングを開始する前に事務局より説明をお願いします。 プレゼンテーションにつきましては、提出されている応募資料に基づき、事業計画等についての説明を20分以内でお願いします。事務局より、終了1分前になりましたらベルを1回、20分経過した時点でベルを2回鳴らします。その時点で説明を終了してください。よろしくお願いします。 それでは社会福祉法人日田市社会福祉協議会さま、プレゼンテーションを20分以内でお願いします。 （応募法人のプレゼンテーション） ただいまの説明に対しまして、各委員よりご質問等がありましたらお願いします。 はい。まず9ページについて、遊具の保守点検を毎日されるとありますが、専門家の方に年2回点検に来ていただいているということなので、日々の目視点検で「どこを見たらよいのか」「どんなポイントが重要なのか」などを専門家の方に聞いて点検したらよいのではないかという意見です。次に、26ページと27ページの収支計画について、令和8年度から令和12年度にかけて園児の減少が見込まれていますが、その推移を示す根拠となるデータが記載されていません。また、それに伴い職員数の推移も併せて示すと、よりわかりやすくなると思います。 令和8年度は34名、令和12年度は12名の園児数を予測して計上しております。

工藤委員 応募法人 宮崎委員	それはどこかに書いていますか。 書いてはおりません。申し訳ございません。 園児数減少に関連した質問を一つ続けてよろしいですか。園児数が減少する中で、利用者の増加に向けた工夫や考え方はありますか。
応募法人	先ほどお話をさせていただきましたが、子どもの出生率も減っていて、どこの家庭で誰が生まれたというのが把握できるようになっています。大山は移住者の方が多く来られていて、3件ほどの移住者の方がいらっしゃっています。こういう「このあたりに新しく来るご家庭がある」といった情報を地域の方と連携し、共有しながら、「入りませんか」とか「どんな感じですか」というお伺いをしたりとか、そういう場を持ちながらコミュニケーションを図ってこうと思っています。それとともに、保護者にとって魅力がある園にしなければいけないので、乳幼児のベビーマッサージとか、園でできるような地域の方との野菜作り、味噌作りとか、いろんなことを今考えているところです。
宮崎委員 委員長 中嶋委員	わかりました。 その他何かありますか。 今のお話の関連になりますが、園児数が34人から12人と5年間で半分以下になる見込みですよね。そんな中で、地域との取り組みであるとか、そういった部分で頑張るというのはわかるのですが、これだけ少なくなると大山らしさとか差別化できるものを、先ほどSNSの話をしましたけど、そういったものでも出していないといけないと思います。現在も一生懸命頑張っているのはよくわかっているのですが、もうちょっと外に出していないと、どうかなという気はしました。
応募法人	市内の園は全体的に厳しく、子どもの奪い合いのような状況です。バスを出して市内から園の方に、という案も少し出ているぐらい、本当に子どもの減少については深刻な問題になっております。職員と園長、皆さんで対策を練っていかなければならないと考えている次第です。
中嶋委員 事務局(こども未来課)	資料に記載のある誰でも通園制度とは何ですか。 誰でも通園制度は市が国から要請を受け、各園にお願いしている制度になりますので、事務局から説明させていただきます。 (事務局が誰でも通園制度について説明)
中嶋委員 委員長 宮崎委員	わかりました。 その他何かありますか。 はい。25ページの研修計画について、36ページに令和6年度の研修報告というものがありますが、計画と報告を比較すると受講回数が少ない印象です。そこは法人さんとして職員のスキルアップ、キャリアアップと思うのであれば、積極的に受けさせるような体制ができないといけないんじゃないかと思ってしまいますのでけれど

応募法人	も、そのあたり今後のことも踏まえて、何かお考えがあれば教えていただきたいと思います。 前年度は計画通り進まない部分もありましたが、今年度からはCSP・トリプルPといったプログラムを用い、理事などを呼び一緒に研修会をする園内研修学習会を行っています。計画につきましても、計画通りに研修をすべて行っていきます。また予算の作成のときに、研修費については制限なく使ってよいと指導しているところでございます。
宮崎委員 委員長 工藤委員	わかりました。 その他何かありますか。 今、11ページの経費削減の方策ということで、3番目にエアコン使用の抑制と書いてあります。熱中症のことを考えると、過度に節電・節約しすぎて体調を崩すことのないよう、十分な配慮をお願いしたいと思います。
応募法人	はい、ありがとうございます。10月に入ってもまだ暑い日が続きますので、エアコンの使用を適切に行い、子どもたちが熱中症にならないよう心掛けてまいります。
工藤委員 委員長	お願いします。 私の方から1点よろしいですか。64ページについて、社会福祉協議会全体の給与表が載っているかと思いますが、作成日が平成19年になっています。最低賃金は平成19年から上がっていますので、現在もこの表のとおりだと最低賃金を下回ってしまいますが、資料が古いだけで実際に最低賃金を下回っているようなことはありませんよね。
応募法人	はい、最低賃金を下回るようなことはございません。現在は昨今の物価高騰と最低賃金上昇を踏まえまして、ベースアップ等、市の給与を参考にさせていただいて、各位置付けをですね、その給与表の載せ替えを考えているところでございます。
委員長 委員一同 委員長	わかりました。その他何かありますか。 (質疑なし) では、以上で、ヒアリングを終わります。社会福祉法人日田市社会福祉協議会さま、ありがとうございました。ご退室をお願いします。
応募法人	(退室)
委員長 宮崎委員	議題④選定会議 続きまして、選定会議に入りたいと思います。まず、評価の見直しにあたっての疑問点やお気づきの点などございましたら、ご意見等をいただきたいと思います。何か、ございませんでしょうか。 利用者拡大の取り組みが、守りといいますか、現状がこうだからではなくて、積極的に打って出ていくような仕組みがあってもよか

委員長 委員一同 委員長 委員一同 委員長 事務局(こども未来課) 委員長 事務局(企画課) 一同 委員長 事務局(こども未来課) 委員長 委員一同 委員長	ったのかな、と思うところではありました。 その他何かございますか。 (特になし) それでは、応募団体のヒアリングを踏まえまして、評価の見直しを行いたいと思います。委員の皆様は、15時05分を目途に見直しをお願いします。 (評価の見直し) 見直しは、お済みでしょうか。それでは、担当課が基準表の回収を行いますので、よろしくお願いします。 (基準表回収) それでは、集計に入ります。その間、休憩としたいと思いますがよろしいでしょうか。それでは、事務局お願いします。 ここで、10分間の休憩を取りたいと思います。再開は15時15分をお願いします。 (休憩) それでは、再開します。皆さんのお手元に結果表が配布されたと思いますが、担当課から結果報告をお願いします。 集計の結果、社会福祉法人日田市社会福祉協議会の点数は1,092点となりましたのでご報告いたします。 皆さんお聞きのとおり社会福祉法人日田市社会福祉協議会が最低基準点を上回っておりますので、社会福祉法人日田市社会福祉協議会を、本委員会として日田市立おおやまこども園の指定管理者の候補者として選定するということによろしいでしょうか。 はい。 それでは、本委員会として社会福祉法人日田市社会福祉協議会を指定管理者の候補者として選定することにいたしました。 以上で、予定しておりました議事が終了しましたので、進行を事務局にお返しします。
事務局(企画課)	議題⑤閉会 松隈委員長、ありがとうございました。では、今後の日程について事務局からお知らせいたします。本日の委員会で選定した指定管理候補者につきましては、選定結果を基に市としての手続きを経て、正式に候補者として決定します。12月議会で「指定管理者の関係議案」を整理した上で令和8年4月1日から指定管理が開始されることとなりますので、ご了承ください。本日の審査に使用しましたファイル綴じの応募関係書類と採点結果につきましては、回収いたしますので、机の上に置いてお帰りください。本日は、長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。
	15時20分終了